

平成30年福岡県社会福祉大会

開催要綱

1 趣 旨

近年、経済的困窮や社会的孤立等の社会問題が深刻化する中、地域における「つながり」、「絆」の大切さが見直され、その再構築に向けて、官民一体となった取組が求められています。

一方、国においては、規制改革や地方分権が進む中で、児童、障害者、高齢者、生活困窮者等の各福祉分野の制度見直しが検討されており、様々な地域生活課題に対しては、地域住民と福祉関係者等との連携による地域共生社会実現を今後の福祉改革の基本とする方向性が示されています。

さらに、西日本を中心に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨災害等、全国各地で大規模な自然災害が相次ぐ中、日頃から地域住民、関係機関・団体が協働して地域の防災力の向上や被災地支援体制の強化に努め、共に支え合う地域づくりが求められています。

こうした中、県内社会福祉関係者が一堂に会する本大会は、誰もが安心して暮らせる元気な地域づくりに向け、研鑽するとともに、多年にわたって社会福祉の推進に貢献された方々を表彰することを目的に開催します。

2 日時等

(1) 日 時

平成30年10月22日（月） 13時から15時20分

(2) 会 場

福岡国際会議場 多目的ホール

福岡市博多区石城町2-1

TEL 092-262-4111

(3) 参加者数

1,100名（予定）

3 主 催

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

社会福祉法人 福岡県共同募金会

4 後 援（予定／順不同）

福岡県

福岡県教育委員会

福岡県市長会

福岡県町村会

福岡県地区衛生連合会

福岡県医師会

福岡県歯科医師会

福岡県薬剤師会

福岡県看護協会

福岡県弁護士会

福岡県司法書士会

福岡県地域婦人会連絡協議会

福岡県青少年育成県民会議

福岡県公民館連合会

福岡県人権・同和教育研究協議会

5 大会の運営

- (1) 大会会長は、福岡県社会福祉協議会会長とします。
- (2) 大会を運営するため、大会運営委員会を設けます。
- (3) 大会において決議を要するものについては、あらかじめ運営委員会で協議の上、大会において決議するものとします。

6 日 程

- | | |
|-------|--|
| 12:00 | 受付 |
| 13:00 | 開会 |
| 13:05 | 記念講演
「大規模災害に備えて ～今、私たちができること～」
認定NPO法人レスキューストックヤード
代表理事 栗田 暢之 氏 |
| 14:05 | 休憩 |
| 14:20 | 総会・式典 |
| 15:20 | 閉会 |

7 参加申込み

- (1) 参加費
無料
- (2) 方 法
各市区町村社会福祉協議会会長、各社会福祉施設長、各社会福祉団体の長及び行政組織の長は、参加者を取りまとめのうえ、別紙申込様式で9月26日(水)までに大会事務局にお申込みください。(FAX可)

8 大会事務局

福岡県社会福祉協議会 総務部 総務課
〒816-0804 春日市原町3丁目1番地7
TEL 092-584-3377 FAX 092-584-3369

《記念講演講師プロフィール》

1964年生まれ。阪神・淡路大震災を契機に、現在まで50箇所を超える災害現場で支援活動を展開。またその現場での学びを生かし、地域防災力向上や災害ボランティア育成等に尽力されています。

NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)代表理事、震災がつなぐ全国ネットワーク共同代表、東日本大震災支援全国ネットワーク代表世話人、愛知県被災者支援センター長を兼任するほか、内閣府、愛知県、名古屋市等の各種検討会委員も歴任しておられます。

